

令和3年度 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	70%	0%	30%	<ul style="list-style-type: none"> 物の配置や動線の確保などは今後の改善項目だと思います。 リハビリ器具、お子様のバギーは揃えて壁側に寄せる、訓練中に不要であれば一端部屋の外に出すなど、スペースを有効に活用できるようにしています。 定員に対するスペースは十分だが、リハ用物品等の整理に課題が残る。 個室で最大5名利用時は狭く感じる。 事前に訓練に必要な物（歩行器、立位台、クッションチェア等）を配置、準備しておく事で、お子様から目を離す時間を極力減らしている。 安全な環境の下、安心して笑顔で過ごせる場所の提供。
	② 職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 定員数に対して多めの人員配置となっている。 マンパワーの質の確保
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%	10%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 事故防止の為に工夫や過ごしやすい環境作りを意識している。 戸外に屋根があるとより安全に室内へ誘導出来ると思う。 リスク管理の共有
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	70%	30%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティングで業務改善を図り、検証、実施を繰り返している。 今後の課題。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	80%	20%	0%	<ul style="list-style-type: none"> アンケートを元に業務改善を行なっていきたい。 今後の課題
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	20%	30%	50%	<ul style="list-style-type: none"> 療育センターで働いているリハビリ専門職に不定期に介入してもらい、アドバイス等をいただきながら日々の業務に活かしている。 第三者による外部評価基準がない。 今後の課題
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	90%	10%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 看護師、理学療法士等の専門職を中心に勉強会を実施している。 各専門職による勉強会を定期的に開催したい
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 計画書を更新する前にスタッフ間で目標の共有や今後の方針を改めて話し合いをしている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	60%	20%	20%	<ul style="list-style-type: none"> クラウドで管理されたものをスタッフがいつでも見れるようにしている
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 日々のミーティングの中でどういう活動をしていくか相談しながら実施している
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	80%	20%	0%	<ul style="list-style-type: none"> リハビリ内容をその時々によって変えたり、身体状況の変化に合わせてプログラムを立てている。 不定期ですが外部からPTを呼び、適切なリハビリ方法を提案して頂いています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	30%	60%	10%	<ul style="list-style-type: none"> 医療ケアのあるお子様に関しては時間によって何を行うか細かく決めている。 その他のお子様は大まかにする事を決め、後は本人のペースに合わせて実施している。 祝日や長期休暇には外出にて気分転換や外での歩行訓練、社会交流に取り組んでいる
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	50%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 個別での訓練に特化しているが、集団での遊びや活動も大切にしている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 見学対応したスタッフを中心に情報を共有し、目標設定や支援の内容を検討している
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> 毎回ミーティングがあり、振り返りをしている
⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	90%	10%	0%		

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	90%	10%	0%	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	50%	50%	0%	
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	・基本的には児発管が参加しているが、専門的な場合はリハビリ職や看護師も同席している
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	90%	10%	0%	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	80%	20%	0%	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	20%	60%	20%	・療育での様子などを聞き、情報共有している。 ・親御様だけでなく、関係機関との連携の機会を作っていく。 ・全員とは言えない。 ・どのように情報共有をしているのか、まだ私自身理解出来ていないのでわからない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	90%	10%	・対象者が少ないため提供機会がない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10%	50%	40%	・療育センターとの連携はあり
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	80%	0%	・コロナ終息後は積極的に行っていきたい。 ・コロナが落ち着いたら機会を設けたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0%	60%	40%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	30%	30%	40%	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	90%	10%	0%	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	90%	10%	0%	・専門的な事に関してリハビリ職や看護職からアドバイスをすることがある
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10%	30%	60%	・今後実施していきたいです。 ・コロナが落ち着いたら行いたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	90%	10%	0%	・事故、ヒヤリハットの共有は勿論、保護者様から意見も周知して、業務の改善に繋げている
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	10%	10%	
	35	個人情報に十分注意しているか	70%	30%	0%	

	⑩	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	⑪	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	30%	50%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナが落ち着いたら行いたい。 ・コロナ感染が落ち着いたら、是非地域住民の方との交流の機会を設けていきたい。
非常時等の対応	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	20%	70%	10%	<ul style="list-style-type: none"> ・策定はしているが、周知出来ていない。 ・作成中のため。 ・保護者に詳細までは周知できていない
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10%	40%	50%	
	⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	20%	20%	60%	
	⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	40%	60%	0%	
	⑯	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	60%	40%	0%	<ul style="list-style-type: none"> ・食事に関してはご持参いただいた物のみ実施。 ・食事の提供を行っていないため
	⑰	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	